

「マーケットの浅読み・深読み」

発行・編集：FXニュースレター

執筆担当：斎藤登美夫

◆◆◆ No.0811 ◆◆◆

24/10/16

【岸田前首相、金融市場的「名宰相」のまま幕引き】

石破新政権が誕生して2週間ほどが経過した。ここまでの金融市場を見てみると、周知のように正式誕生前9月30日、為替市場でいわゆる「高市ショック」と呼ばれる短時間での円急騰が観測されるなどやや不安定だったが、以降はおおむね落ち着いた値動きだ。今回の当レターでは、まだ始まったばかりの石破政権の金融市場の動きを検証するとともに、前任者である岸田政権における市場動静を総括してみたい。

◎しかし最終盤に評価落とす、「立つ鳥あとを濁した」感も

キリ番である第100代、そして101代の首相を務めた岸田文雄氏の首相在任期間はおよそ3年。具体的な在任日数はトータル1094日であり、これは岸信介氏に次ぐ戦後8番目の長期記録になる。

何気に長期政権を担った岸田文雄氏、そして岸田内閣だが、改めて思い起こすまでもなく世間一般からは厳しい目が向けられていた。つまり、あまり評価された政権とは言えなかったわけだが、金融市場的に見た場合にかなりの好成績を収めている。典型事例は、いまだ記憶に新しい日経平均株価が今年6月、34年ぶりの高値を更新したということ、そののち初の4万円台に乗せたことも御承知のとおりだ。また為替市場も7月、バブル期1990年の高値を超える161.96円まで、一時的にドルは値を上げている。

ちなみに、後者は歴代トップの橋本龍太郎氏に迫るドル高・円安の進行。異例中の異例といえる好成績で、本来であれば金融市場的にみて、岸田首相は稀代の「名宰相」と言ってよいのかもしれない。**(下表参照)**しかし、一般的な評価はもとより、金融市場の評価についてもそれほど高くないのは、例えば自身の任期最終盤にかけ、為替市場において先で指摘した高値161.96円から、ある意味での「政府主導」により20円以上も値を大きく下げたことがある。「終わり良ければすべて良し」—という諺があるけれど、岸田首相の場合にはまったくその逆。惜しいところで、「立つ鳥あとを濁した」感も否めない。

そんな岸田首相の後任となった現在の石破首相・政権は、就任前後こそ金融市場が大荒れ。為替市場もさることながら、株式市場はそれに輪をかける荒れ模様で不安定だったことは改めて言うまでもないだろう。どうなることか先行きに気を揉んだ参加者も少なくなかっただろうが、その後はおおむね株高傾向が目につく展開。実際、日経平均は15日におよそ3カ月ぶりとなる一時4万円台を回復する局面も観測されていた。まだ誕生してほんの2週間ほど、しっかりとした論評など到底できないが、為替や株式をはじめとする金融市場の観点からすると、少なくとも合格点をもらえるスタートを切っていることだけは間違いのないところだ。

一方、先週の当レターで筆者が懸念を表した27日の総選挙における与党の「自公過半数割れ」がジワリと現実味を帯びてきた感を否めない。その場合には、当然「政局」ということになりそうで、こちらも先週ごく簡単に触れた「岸田前首相の再登板」説が、一部週刊誌などでもまことしやかに取り沙汰されはじめた。実現度は果たしてどの程度あるのか、今後の動きに注目したい。

いずれにしても、先で解説したように、前回就任時の岸田氏は稀に見る金融市場的な「名宰相」だったが、仮に次回があるとすればその際は一体どうなるのか。期待する向きがある反面、早くも懸念を抱く市場筋も決して少なくないようだ。(了)

	名前	在任期間	為替レート(NY終値)		上昇(下落)幅・率	
			就任日	退任日		
40	田中角栄	886	298.25	299.85	1.60	0.54
41	三木武夫	747	299.85	293.51	-6.34	-2.11
42	福田赳夫	714	293.51	198.65	-94.86	-32.32
43	大平正芳	554	198.65	216.50	17.85	8.99
代理	伊東正義	35	216.50	218.50	2.00	0.92
44	鈴木善幸	864	218.50	250.20	31.70	14.51
45	中曽根康弘	1806	250.20	135.40	-114.80	-45.88
46	竹下登	576	135.40	141.75	6.35	4.69
47	宇野宗佑	69	141.75	139.08	-2.67	-1.88
48	海部俊樹	818	139.08	129.80	-9.28	-6.67
49	宮沢喜一	644	129.80	104.93	-24.87	-19.16
50	細川護国	263	104.93	101.77	-3.16	-3.01
51	羽田孜	64	101.77	98.51	-3.26	-3.20
52	村山富一	561	98.51	104.80	6.29	6.39
53	橋本龍太郎	932	104.80	142.51	37.71	35.98
54	小淵恵三	616	142.51	105.00	-37.51	-26.32
55	森喜朗	387	105.00	123.13	18.13	17.27
56	小泉純一郎	1980	123.13	117.16	-5.97	-4.85
57	安倍晋三	366	117.16	115.66	-1.50	-1.28
58	福田康夫	365	115.66	106.03	-9.63	-8.33
59	麻生太郎	358	106.03	91.00	-15.03	-14.18
60	鳩山由紀夫	266	91.00	91.30	0.30	0.33
61	菅直人	452	91.30	76.80	-14.50	-15.88
62	野田佳彦	482	76.80	85.63	8.83	11.50
63	安倍晋三	3188	85.63	104.98	19.35	22.60
64	菅義偉	384	104.98	110.92	5.94	5.66
65	岸田文雄	1094	110.92	143.56	32.64	29.43
66	石破茂	11	143.56	149.15	5.59	3.89

* 敬称略、石破茂氏は2024年10月11日総辞職の暫定値



当レターは、情報提供のみを目的としたものです。内容に関して正確であるよう注意を払っておりますが、その正確性を保証することはできません。投資や運用にあたっての最終的な判断は、あくまで読者自身の責任と判断によって、ご利用いただくようお願い申し上げます。また、本稿の無断転載・転送もご遠慮ください。
なお、本稿に関する問い合わせは『FXニュースレター』までお願い致します。



Copyright (C) fx-newsletter limited company All Rights Reserved



FX-newsletter